



町
報

よぶこ

発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

町 勢

昭和49年 8月末現在
住民基本台帳による
人 口 男 3,694人
女 4,036人
計 7,730人
世帯数 2,010世帯
一戸平均 3.84人

呼子中体育祭



女子60m



スポーツの秋

体力をきたえましょう

「天高く馬肥ゆる秋」秋は空気も澄み渡り気温も最適で、この季節に夏の間のつかれていた体力にも、活力があふれて来ます。

町内の各学校でも体育祭が行なわれました。又10月10日には町民体育大会が計画され、準備が進んでいます。
健康と親睦を楽しむ、みんなのスポーツ活動の日です。
秋の日をみんなで体力をつくってゆきましょう。

一日お父さんと大宰府参拝



一日お父さん（大宰府にて）

九月二十三日、秋分の日、町母子連盟主催の「一日お父さん」が行なわれました。当日は生憎の小雨日和でしたが、助役、議長、文教委員さん方、小中学校長、民生総務さんのお父さんと、お父さんのいない子四十人他総数七十名で、貸切バス一台と役場のマイクロバスにのって、午前八時呼子町を出発し、十時四十分太宰府町太宰府天満宮を参拝、文化学問の神さまに、勉強が出来ますよう、体

が元気であるよう、災いがないように祈りました。

後太宰府レジャーランドでゼットコースター、ウォータコースター、等お母さんと一緒に味わえない乗りものについて、大さわぎでした。

楽しいお父さん達との昼食後は室内で色々なゲームに時間を忘れそうになりましたが、午後四時四十分みんな無事に呼子へ帰りました

国民年金に

加入して
いますか!!

国民年金制度は、国が行なう年金制度の一つで、年をとったり、けがをしたり、一家の働き手が、死亡したときに、老齢年金、障害年金、母子年金等を支給して、生活を保障しようとする制度です。

わが国では、国民年金のほかには厚生年金保険、船員保険、各種共済組合などの年金制度があります。昭和三十六年国民年金制度の発足により、国民皆年金となり、国民はだれでもが、いずれかの年金制度に加入しなければならぬことになっていきます。したがって厚生年金保険などの年金制度に加入している人を除いて二十歳以上六十歳未満の人は、国民年金に加入しなければなりません。

ところが、若い人たちの中には年金が、実際にもらえるのは遠い将来のことだからといって加入を渋る人がありますが、今は元気で働いていても、やがては年をとって働けなくなるときが必ずやってきます。そのためにも今から老後にそなえ、国民年金に加入することが必要です。

二十歳以上でまだ加入の届をしていない人、または、会社などを退職し厚生年金保険の被保険者でなくなった人で、まだ国民年金に加入していない人は、今すぐ、役場の年金係で加入の手続きをしてください。

旧軍人普通恩 扶助料の改定

昭和48年7月に恩給改善の法律が公布されました。この改正は、実役に加算年数を加えて恩給額を計算支給されることになりましたので、該当される方は手続をされるようお知らせします。

1. 該当者①普通恩給受給者(満70歳になる人より受付)
 - ②扶助料受給者
 - ③傷病恩給受給者
 2. 持参するもの
- 恩給、扶助料証書



呼子町10月の潮汐表

日曜	旧 暦			高 潮				低 潮			
	月 日	月		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
				刻 潮高	時刻 潮高	時刻 潮高	時刻 潮高	時刻 潮高	時刻 潮高		
1 火	9-16	○		9.01 224	9.11 225	2.47 50	3.00 57				
2 水	17			9.34 226	9.36 230	3.18 43	3.27 60				
3 木	18			10.09 224	10.04 232	3.50 39	3.55 66				
4 金	19			10.44 217	10.30 230	4.22 40	4.22 74				
5 土	20			11.21 200	11.01 225	4.57 43	4.52 85				
6 日	21			※ ※	0.02 191	5.36 52	5.25 99				
7 月	22	N		11.35 206	0.54 173	6.25 63	6.10 110				
8 火	23			0.19 203	2.15 160	7.55 74	7.23 122				
9 水	24	☾		1.29 190	4.12 159	9.12 81	9.12 124				
10 木	25			3.19 180	5.36 172	10.53 76	10.59 109				
11 金	26			5.62 190	6.27 188	※ ※	0.04 64				
12 土	27			6.24 206	7.08 204	0.13 87	0.55 55				
13 日	28	PE		7.18 219	7.44 218	1.06 62	1.35 47				
14 月	29			8.06 231	8.19 231	1.52 41	2.13 45				
15 火	10-1	●		8.48 234	8.54 238	2.33 25	2.48 47				
16 水	2			9.29 232	9.26 240	3.14 16	3.20 53				
17 木	3			10.09 222	9.59 238	3.54 15	3.53 63				
18 金	4			10.46 211	10.29 231	4.33 22	4.23 72				
19 土	5			11.24 195	11.01 218	5.11 33	4.54 84				
20 日	6	S		※ ※	0.03 177 11.32 203	5.50 48	5.25 95				
21 月	7			※ ※	0.47 161	6.32 66	6.03 107				
22 火	8			0.09 187	1.50 148	7.26 82	6.59 116				
23 水	9	☾		0.58 170	3.40 144	8.44 93	8.34 124				
24 木	10	A		2.32 156	5.16 151	10.29 95	10.40 116				
25 金	11			4.44 156	6.04 164	※ ※	11.42 90				
26 土	12			5.59 166	6.37 176	11.58 101	0.23 82				
27 日	13	E		6.46 177	7.07 190	0.43 83	0.56 74				
28 月	14			7.26 190	7.35 201	1.18 66	1.25 68				
29 火	15			8.04 200	8.06 211	1.51 49	1.56 64				
30 水	16			8.40 208	8.34 219	2.24 37	2.26 62				
31 木	17	○		9.18 212	9.06 226	2.58 27	2.59 64				

E...赤道
...朔
...上弦
...望
...下弦
A...遠地点
P...近地点
S...最南
N...最北

巡回行政 相談所開設

町では次のとおり巡回行政相談所を開設いたします。

相談は秘密無料ですからどうぞ気軽にご利用下さい。

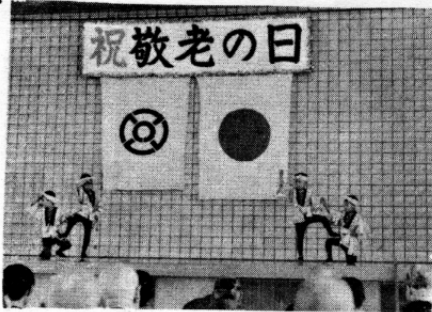
とき10月17日(木)午前10時

人権相談所開設

日時10月8日午前10時午後3時

ところ 社会体育館和室
午後3時迄
相談担当者
佐賀行政監察局係官
行政相談委員 来司 喬
場所 呼子町社会体育館
時
担当者
人権擁護委員
佐々木 善徳





園児のおどり

社会体育館にて



呼子町敬老会

町主催の敬老会は、九月十五日（敬老の日）、町内の七十五歳以上になられた、長寿者をお招きして、社会体育館において開催されました。今日お招きしました長寿者は、男百九十三名、女百八十四名計二百九十三人で昨年より御長命の方が七名多くなっています。本当によろこばしいことです。

長寿者の方も目まぐるしい、世の中のうつりかわりで驚きの事でしょうが、呼子はまだまだ住みよい所です。いつまでもお元気で、将来の呼子をお見守り下さい。

敬称略

◆最高齢者

永瀬 元吉 九六歳（殿之浦岡）

◆米寿以上の高齢者

上杉 ヨシ 九四歳（松浦町）

松本 ナカ 九四歳（殿之浦岡）

石井 キン 九四歳（小川島）

谷口吉三郎 九三歳（中町）

笹部長太郎 九一歳（西中町）

吉川 ミツ 九一歳（小川島）

上田亀太郎 九〇歳（中町）

山田 リエ 九〇歳（小友）

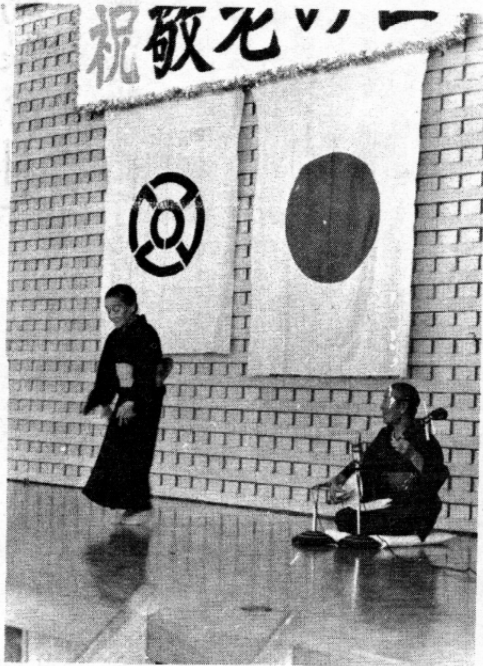
中島 マン 八九歳（松浦町）

里口 サク 八九歳（加部島）

◆今年米寿を迎えられた人

谷口 ノブ 八八歳（中町）

八〇歳以上の方計 百十五名



若い者に負けられぬ

代表子どもクラブ員

延寿荘慰問

町子どもクラブ連絡協議会（三浦会長）では、老人の方々に喜んでもらおうと、クラブ代表のクラブ員六十人、指導員の方、唐津のバンドの協賛で、9月15日（敬老の日）延寿荘にて老人慰問を行いました。

午後一時三十分よりクラブ員達が持参のお菓子を置きながら、バンドの司会で慰問会が始められ、子ども们的うたや、バンドの人達の思い出の歌々に、老人の方もわれ

もわれもと唄の発表、なごやかなもりあがりのうちに、午後3時、『また来て下さいね』『また来ますよ、お元気で』と老人に手を振られながら延寿荘慰問を終了しました。

『老人の方達は生のバンドで唄うことを少ないことですね。本当に今日の慰問は老人の人達も心から楽しかったでしょう。御慰問有難うございました』と延寿荘の職員の方も話しておられました。



延寿荘にて

新しい小川島保育園舎

日本自転車振興会補助金にて完成

小川島に保育園舎（日高会長、上野晃園長定員六十人）が新築工事中でしたが、九月十一日待望の落成式が行なわれました。

建物は鉄筋コンクリート造り二階建て三〇七・六平方メートル、総工費二千三百二十万円で、田島神社境内地の横に白鳥のような姿を見えています。

この園は昭和25年4月より小川島幼児のため保育事業が行なわれて

小川島保育園



て来ましたが、園舎は当時の島民慰安の芝居小屋の古い建物を借りたものでした。

昭和47年6月社会福祉法人「小川島福祉会」として知事の許可を得て、今では島民の人々の幼児教育の大切な役目になっています

建築費は日本自転車振興会から千四十二万円、町補助百五十万円、残りは島出身篤志家や島民の寄付でまかなわれます。

新船小川丸が就航

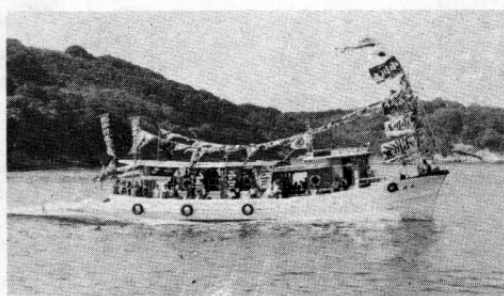
呼子—小川島

本町と離島の小川島（二百三十一世帯、九百六人）の間約6.5キロを一日三往復しています小川丸が、老朽化しましたので、これに変わる新鋭船第3小川丸が進水されました。

新船第3小川丸は船長一九・四メートル、幅四・三メートル、最高速度二ノットを出す一六〇馬力ディーゼル機関を据え、総トン数三五・一一トン、乗客定員九〇人、船員三人、建造費約三千万円です。現在の第2小川丸（一九・九九

乗客定員五〇人）が昭和26年建造で老朽化しておりますし、また離島の開発が進むにつれて、物資輸送量、外来客等も延びて来ているので、この新船が建造されたものです。船体、設備とも大型化されております。

定期運航時刻は、呼子発朝の十時から、二時三十分、五時、小川島発が朝八時、十二時三十分、四時となっております、約二十五分で就航されるようになりました。



新船「小川丸」

これからの消費者

懸賞文募集

私たちの生活をおびやかす問題があとをたちません。あなたの御

意見は、国民生活センターでは左記により懸賞文募集しています。ふるってご応募ください。

テーマ「これからの消費者」昭和50年代をむかえて、あなたは「これからの消費者」について、どのような像を好ましいとお考えですか。日常の生活または具体的活動にもとづくお考えをお書きください

「これからの消費者」について、特定の面だけを取りあげておまとめになっても結構です。

原稿1、枚数は四百字詰原稿用紙10枚前後。

2、原稿は必ず綴じ、末尾に応募者の住所、氏名、職業

年齢、連絡電話番号を明記してください。

3、応募原稿は未発表のものに限りません。

4、応募原稿はお返ししません。

締切 昭和49年10月31日（当日消印有効）

宛先 東京都港区高輪3の13の22 国民生活センター懸賞文募集係、TEL（〇三）四四三六二二一（代）

入選 特選作 1編 賞金五万円 入選作 3編 賞金三万円

佳作 若干編記念品贈呈 月刊「国民生活」昭和50年3月号誌上で発表する。

発表 応募者には直接通知します

お誕生

八月末現在



お誕生

竹藤 恵美（紗 長女）先方町山下 正記（正勝長男）釣町吉富 良二（敏訓二男）小倉町川崎 弘子（晴三女）中町橋本千保子（繁長女）宮ノ町寒田 恭司（洋一長男）川端町山崎 義人（俊雄長男）坂上 幸（昇一長女）愛宕町杉 正樹（忠市長男）加部島浜道 貴希（博美長男）小川島



高砂や

藤井 雅明（松浦町）大園 紀久子（愛宕町）

山下 俊彦（川端町）半田 広子（福岡県）

川添 磨早師（小川島）中島 君代（川島）



おくやみ

堀尾 サヤ（86歳 先方町）林 イセコ（65歳 中町）山口 幸次郎（70歳 愛宕町）